

ユニットコンピテンス		卒業時コンピテンスに対する達成レベル (消化器・栄養ユニット)
Ⅲ. 医学および関連領域の知識と応用		
千葉大学医学部学生は、卒業時に 医学・医療の基盤となっている以下の基礎、臨床、社会医学等の知識を有し、応用できる。		
1	<p>人体の構造と機能</p> <p>19. 肝の形態、構造および機能について説明できる。</p> <p>34. 肝臓の外科解剖を把握し、外科的治療法を説明できる。</p> <p>40. 胆道・膵の病態相関を説明できる。</p> <p>41. 閉塞性黄疸の鑑別と病態を説明できる。</p> <p>50. 膵の外科解剖を把握し、膵良性疾患の病態、外科的治療法を説明できる。</p> <p>56. 創傷の治癒機転と外科代謝栄養の基礎を説明できる。</p> <p>57. 外科侵襲に対するサイトカインを媒体とする生体反応の機序を説明できる。</p> <p>58. 外科における免疫学、とくに自己-非自己認識システムについて説明できる。</p>	<p>基盤となる知識の修得が単位認定の要件である (Basic)</p> <p>C / D</p>
4	<p>病因と病態</p> <p>食道疾患</p> <p>1. 食道炎の病態生理と診断・治療法を説明できる。</p> <p>2. 食道静脈瘤・Mallory-Weiss症候群の病態生理と診断・治療法を説明できる。</p> <p>3. 良性食道疾患 (食道憩室症, アカラシア, 食道裂孔ヘルニア) の病態, 診断, 治療を説明できる。</p> <p>4. 食道癌の病理, 診断 (画像診断, 内視鏡診断), 治療法 (外科治療, 化学放射線治療, 遺伝子治療, 治療成績) を説明できる。</p> <p>胃腸疾患</p> <p>5. 胃炎・消化性潰瘍の病態生理と診断・治療法を説明できる。</p> <p>6. Functional dyspepsiaの病態生理と診断・治療法を説明できる。</p> <p>7. 胃ポリープの病態・診断・治療法を説明できる。</p> <p>8. 胃癌の病理, 診断, 治療法を説明できる。</p> <p>9. 胃粘膜下腫瘍, 悪性リンパ腫, 良性疾患の外科治療を概説できる。</p> <p>10. 小腸疾患 (吸収不良症候群, 蛋白漏出性胃腸症を含む) の病態生理と診断・治療法を説明できる。</p> <p>11. 腸炎 (感染性, 薬剤性, 虚血性) の病態生理と診断・治療法を説明できる。</p>	

ユニットコンピテンス	卒業時コンピテンスに対する達成レベル (消化器・栄養ユニット)
<p>12. 炎症性腸疾患の病態生理と診断・治療法を説明できる。</p> <p>13. 過敏性腸症候群の病態生理と診断・治療法を説明できる。</p> <p>14. イレウスの病態生理，診断，治療法を説明できる。</p> <p>大腸・直腸疾患</p> <p>15. 大腸癌の病理，診断，治療法を説明できる。</p> <p>16. 直腸癌の病理，診断，治療法を説明できる。</p> <p>17. 肛門疾患の病態，診断，治療法を説明できる。</p> <p>18. 虫垂炎，腹膜炎，ヘルニアの診断，治療法を説明できる。</p> <p>肝疾患</p> <p>21. 肝疾患における主要症候の成因とその意義を説明できる。</p> <p>24. 急性肝炎を引き起こす各種肝炎ウイルス（A型，B型，C型，D型，E型，EBウイルス，サイトメガロウイルス）について説明できる。</p> <p>25. 各種急性肝炎の病像について概説できる。</p> <p>26. 慢性肝障害の病像と治療法について説明できる。</p> <p>27. 肝硬変の病像と治療法について説明できる。</p> <p>30. 肝良性腫瘍および腫瘍類似病変を説明できる。</p> <p>32. 肝膿瘍の病態を説明できる。</p> <p>33. 遺伝性肝疾患，その他の原因による肝障害について説明できる。</p> <p>36. 門脈圧亢進症における病態，診断，治療法について説明できる。</p> <p>39. 脾臓・門脈系疾患の病態と，その外科治療の意義を説明できる。</p> <p>胆道疾患</p> <p>40. 胆道・膵の病態相関を説明できる。</p> <p>42. 胆道の外科解剖および胆道良性疾患の病態，外科的治療について説明できる。</p> <p>43. 胆石生成と胆石症の病態を説明し，胆嚢炎・胆管炎の治療法を説明できる。</p> <p>45. 胆道腫瘍の臨床像と病態生理，治療法を説明できる。</p> <p>46. 胆道悪性腫瘍の病態と外科治療法を説明できる。</p> <p>膵疾患</p> <p>47. 膵炎の原因，病態生理および治療・管理を説明できる。</p> <p>48. 膵嚢胞の成因と病態，治療適応，治療法を説明できる。</p> <p>49. 膵腫瘍の臨床像と病態生理，治療法を説明できる。</p> <p>50. 膵の外科解剖を把握し，膵良性疾患の病態，外科的治療法を</p>	

ユニットコンピテンス		卒業時コンピテンスに対する達成レベル (消化器・栄養ユニット)	
	説明できる。 51. 膵悪性腫瘍の病態，外科的治療法について説明できる。 54. 腹部実質臓器損傷の病態および治療法を説明できる。		
5	診断	C	
6	治療、予防	D	
7	疫学、統計 28. 肝細胞癌の疫学，診断および治療法を説明できる。 30. 肝内胆管癌の疫学および診断と治療法を説明できる。	F	
IV. 診療の実践			
千葉大学医学部学生は，卒業時に 患者・生活者を尊重し、安全で質の高い診療を実施するために、以下のことが適切に実施できる。			
2	身体診察を実施できる。 55. 外科の基本的な手技（消毒法，切開法，縫合法，ドレナージ法，止血法），診察法について概説できる。	F	基盤となる知識の修得が単位認定の要件である（Basic）
5	臨床推論により診断ができる。 41. 閉塞性黄疸の鑑別と病態を説明できる。		
6	検査の必要性を判断し、検査結果を解釈できる。 食道疾患 1. 食道炎の病態生理と診断・治療法を説明できる。 2. 食道静脈瘤・Mallory-Weiss症候群の病態生理と診断・治療法を説明できる。 3. 良性食道疾患（食道憩室症，アカラシア，食道裂孔ヘルニア）の病態，診断，治療を説明できる。 4. 食道癌の病理，診断（画像診断，内視鏡診断），治療法（外科治療，化学放射線治療，遺伝子治療，治療成績）を説明できる。 胃腸疾患 5. 胃炎・消化性潰瘍の病態生理と診断・治療法を説明できる。 6. Functional dyspepsiaの病態生理と診断・治療法を説明できる。 7. 胃ポリープの病態・診断・治療法を説明できる。 8. 胃癌の病理，診断，治療法を説明できる。 9. 胃粘膜下腫瘍，悪性リンパ腫，良性疾患の外科治療を概説できる。	D	

ユニットコンピテンンス	卒業時コンピテンンスに対する達成レベル (消化器・栄養ユニット)
<p>10. 小腸疾患（吸収不良症候群，蛋白漏出性胃腸症を含む）の病態生理と診断・治療法を説明できる。</p> <p>11. 腸炎（感染性，薬剤性，虚血性）の病態生理と診断・治療法を説明できる。</p> <p>12. 炎症性腸疾患の病態生理と診断・治療法を説明できる。</p> <p>13. 過敏性腸症候群の病態生理と診断・治療法を説明できる。</p> <p>14. イレウスの病態生理，診断，治療法を説明できる。</p> <p>大腸・直腸疾患</p> <p>15. 大腸癌の病理，診断，治療法を説明できる。</p> <p>16. 直腸癌の病理，診断，治療法を説明できる。</p> <p>17. 肛門疾患の病態，診断，治療法を説明できる。</p> <p>18. 虫垂炎，腹膜炎，ヘルニアの診断，治療法を説明できる。</p> <p>肝疾患</p> <p>20. 肝疾患患者の診察法を説明できる。</p> <p>22. 肝疾患における検査一般について説明できる。</p> <p>23. 肝疾患における画像診断の種類と特徴を概説できる。</p> <p>28. 肝細胞癌の疫学，診断および治療法を説明できる。</p> <p>30. 肝内胆管癌の疫学および診断と治療法を説明できる。</p> <p>35. 肝臓外科手術に際しての肝機能評価法，術後合併症の病態を説明できる。</p> <p>胆道疾患</p> <p>44. 胆石症の診断と治療法を説明できる。</p> <p>45. 胆道腫瘍の臨床像と病態生理，治療法を説明できる。</p> <p>膵疾患</p> <p>49. 膵腫瘍の臨床像と病態生理，治療法を説明できる。</p>	
<p>7 治療計画を提案できる。</p> <p>食道疾患</p> <p>1. 食道炎の病態生理と診断・治療法を説明できる。</p> <p>2. 食道静脈瘤・Mallory-Weiss症候群の病態生理と診断・治療法を説明できる。</p> <p>3. 良性食道疾患（食道憩室症，アカラシア，食道裂孔ヘルニア）の病態，診断，治療を説明できる。</p> <p>4. 食道癌の病理，診断（画像診断，内視鏡診断），治療法（外科治療，化学放射線治療，遺伝子治療，治療成績）を説明できる。</p> <p>胃腸疾患</p> <p>5. 胃炎・消化性潰瘍の病態生理と診断・治療法を説明できる。</p>	F

ユニットコンピテンス	卒業時コンピテンスに対する達成レベル (消化器・栄養ユニット)
<p>6. Functional dyspepsiaの病態生理と診断・治療法を説明できる。</p> <p>7. 胃ポリープの病態・診断・治療法を説明できる。</p> <p>8. 胃癌の病理，診断，治療法を説明できる。</p> <p>9. 胃粘膜下腫瘍，悪性リンパ腫，良性疾患の外科治療を概説できる。</p> <p>10. 小腸疾患（吸収不良症候群，蛋白漏出性胃腸症を含む）の病態生理と診断・治療法を説明できる。</p> <p>11. 腸炎（感染性，薬剤性，虚血性）の病態生理と診断・治療法を説明できる。</p> <p>12. 炎症性腸疾患の病態生理と診断・治療法を説明できる。</p> <p>13. 過敏性腸症候群の病態生理と診断・治療法を説明できる。</p> <p>14. イレウスの病態生理，診断，治療法を説明できる。</p> <p>大腸・直腸疾患</p> <p>15. 大腸癌の病理，診断，治療法を説明できる。</p> <p>16. 直腸癌の病理，診断，治療法を説明できる。</p> <p>17. 肛門疾患の病態，診断，治療法を説明できる。</p> <p>18. 虫垂炎，腹膜炎，ヘルニアの診断，治療法を説明できる。</p> <p>肝疾患</p> <p>26. 慢性肝障害の病像と治療法について説明できる。</p> <p>27. 肝硬変の病像と治療法について説明できる。</p> <p>28. 肝細胞癌の疫学，診断および治療法を説明できる。</p> <p>29. 肝細胞癌の内科的治療法を説明できる。</p> <p>30. 肝内胆管癌の疫学および診断と治療法を説明できる。</p> <p>33. 肝臓の外科解剖を把握し，外科的治療法を説明できる。</p> <p>35. 肝臓外科手術に際しての肝機能評価法，術後合併症の病態を説明できる。</p> <p>37. 肝切除術を理解し，その病態を説明できる。</p> <p>38. 肝移植の手術適応・手技を概説できる。</p> <p>39. 脾臓・門脈系疾患の病態と，その外科治療の意義を説明できる。</p> <p>胆道疾患</p> <p>42. 胆道の外科解剖および胆道良性疾患の病態，外科的治療について説明できる。</p> <p>43. 胆石症の診断と治療法を説明できる。</p> <p>45. 胆道腫瘍の臨床像と病態生理，治療法を説明できる。</p> <p>46. 胆道悪性腫瘍の病態と外科治療法を説明できる。</p>	

ユニットコンピテンス	卒業時コンピテンスに対する達成レベル (消化器・栄養ユニット)
<p>膵疾患</p> <p>47. 膵炎の原因, 病態生理および治療・管理を説明できる。</p> <p>48. 膵嚢胞の成因と病態, 治療適応, 治療法を説明できる。</p> <p>49. 膵の外科解剖を把握し, 膵良性疾患の病態, 外科的治療法を説明できる。</p> <p>51. 膵悪性腫瘍の病態, 外科的治療法について説明できる。</p> <p>52. 膵移植の手術適応・手技を概説できる。</p> <p>栄養・創傷治癒・集学的治療</p> <p>53. 消化器疾患における補液および栄養補給について説明できる。</p> <p>54. 腹部実質臓器損傷の病態および治療法を説明できる。</p> <p>56. 創傷の治癒機転と外科代謝栄養の基礎を説明できる。</p> <p>58. 侵襲時における体液・電解質の変化を理解し, 輸液療法の基本を説明できる。</p> <p>60. 悪性腫瘍に対する外科治療を含めた集学的治療について説明できる。</p>	